

台風13号の襲来は昭和28年9月25日のことである。祖母が9月18日74歳で死去し、初七日法要の日だった。数日来降り続く雨を気にしながら、親戚の人々のお参りを戴き寺参りは何とか済ましたが、この雨はただ事ではないと思案し、食事会は取りやめ皆さんには引き取っていただくことになった。

あとに残ったのは我が家族(父、母、弟2人、妹、大阪の叔父)7人である。幼い弟妹(雄三11歳、さわ6歳)を母の実家(丸山の秋岡家)に預け、大人5人で家財道具を片付け始めた。

亡くなった祖母は、「お盆がすんだら、物は目より高く上げておけ。」と言うのが口癖だった。今にして思えば、秋口の台風時期になると「水浸き(みずつき)」を経験してきた知恵の言葉だったのかと思う。

納屋の農機具や家畜(牛1頭、鶏10羽ほどを飼っていた)の始末がまず大事と、父は牛を秋岡家へ連れて行った。われわれは納屋の板敷の上に箱を積み上げ板を並べ、足をくくった鶏をその上へ放り上げた。

当時わが家は茅葺屋であり、「つし」とよぶ二階らしきものがある程度だったので、大事な家財、布団、衣類、本など少しでも高い所へ上げ、納屋の二階や土蔵へも運び込んだ。

そのうちに家の周りは水嵩がどんどん増してくる。これはもう避難しなくてはならない。土蔵が良からうか、納屋が良からうか。土蔵は石垣の上の二階建て、頑丈だが窓が少ない。納屋は平地に二階建て、見晴らしも良いしいざの時は脱出も容易ではないか。二手に分かれて避難してはと相談があったが、「万一の時はもろともに」ということになって、土蔵へ逃げることになった。

父はいざという時屋根を破るためにと、掛矢、よき(斧の一種)、金槌子(鉄棒)などを持ち込んだ。父はあれほどの増水を予想していたのだろうか。5時ごろだったか、土蔵の一階まで浸水してきたので皆二階に上がろうとしていたとき、母がバケツに入れた水と肥担桶(こえたご)を持ち込んできた。思わず「お母ちゃん なんでそんなもんを」と訝ったが、結果的には飲料水と簡易トイレを確保したことになったのである。日常生活に根ざした女性の知恵として今も鮮明に覚えている。男と女の着眼点は違うなとつくづく思い知ったものである。

水位は見る見るうちに高くなっていく。全員二階へ逃げ上がった。醤油樽や味噌樽がぶかぶかと浮き出し、組み立て式の階段まで浮き上がって崩れてしまった。鼠が柱を伝って遣い上がってくる。水嵩はまだまだ追いかけてくる。

土蔵の鉄格子が嵌った小さな窓から外を見ると、隣の田中さんの屋根まで水が来ている。えっ、屋根が水に浸かるってあるんか、どこまで来るんか。田中さんも土蔵へ逃げているらしい、「おーい、おーい」とお互いに声をかけ励ましあった。

そのうちに二階の床板を支えている梁までが水に浸かりだした。もう30センチほどで二階が浸水しになる。このままでは屋根を破って逃げ出さなければならない。そこで弟に水の見張りをさせて、床まで10センチになったら知らせよと言いつけ、掛矢を持って父と屋根のどこを破ろうか、相談しあった。屋根のあちこちから雨漏りが激しくなっていた。

弟が急に「水がちょっと引いてきた。」と呼ぶ。「どれ どれ。」とよくよく見ると、梁の漏れている所より5センチほど水位が下がっている。すぐ田中さんに窓越しに「おーい 水が引いてきたんとちがうか」と呼びかける。と言っている内に水位はどんどん下がっていった。

後から考え合わせると、そのとき亀甲橋辺りの堤防が切れたのだろう。当時の亀甲橋は、現在の城内警察官舎の辺りにあって北川左岸堤防を南川右岸堤防とを結んでいた。そこに三角地帯ができていて水を偃え止め、竹原地区から府中、和久里の今富地区をダム湖にしていたものと思われる。その亀甲橋辺りが決壊し、一気に水が流れ出して水位が下がったのではないか。

われわれはこの決壊のお蔭で助かったのだ。

(次号に続く)

行事予定	
6月 7日(日)	クリーン作戦
6月14日(日)	地区敬老会 … 中止
7月26日(日)	社会奉仕
8月 2日(日)	夕涼み会
9月27日(日)	雲浜地区民体育大会
9月～10月	防災研修会
11月15日(日)	雲浜ふるさとまつり
未定	夢トーク in 雲浜

令和2年度敬老会は新型コロナウイルス感染予防のため中止となりました。



体協行事予定	
5月31日(日)	地区民バレーボール大会 (予定しておりましたが中止とします)
11月 1日(日)	地区民ソフトバレーボール大会
12月 6日(日)	地区民卓球大会
1月24日(日)	地区民スティックリング大会

「福井県緊急事態宣言」が発令されたことに伴い、一致協力して感染拡大を防止するため、小浜市では、公民館の貸館、サークル活動、会議などの利用を休止、また、公民館自主事業も5月31日(日)まで中止となっております。

公民館利用につきましては、新型コロナウイルス感染が終息し次第ご連絡致します。

感染予防対策

3つの「密」を避けましょう

- ★歓喜の悪い「密閉空間」を避けましょう。
- ★多数が集まる「密集場所」を避けましょう。
- ★間近で会議や発声する「密接場所」避けましょう。

手洗い、咳エチケット、外出時のマスク着用をしっかりと



民生委員

岩田 順子(南川町) 総務	吉田 務(後瀬町)
池田 幸子(上竹原・関)	山本 重雄(千種一)
縣 基子(大手町・四谷町)	村山 典子(一番町・千種二)
新田 兵次(城内一・二)	鈴木 市恵(雲浜一・二・山手一)
岡本 昇(山手三)	田中 和徳(山手二)
平井 眞一郎(水取一・二)	片原 玲子(水取三・四)
大下 容子(主任児童委員)	